

2. 「平成30年度 技術講習会」開催報告

平成30年11月20日(火), 吉野石膏(株)虎ノ門ビルにて, 平成30年度技術講習会を開催いたしました。今回も多数の方々に参加いただきまして, 誠にありがとうございました。

今回の講習会は『集合住宅のリフォームと音』という題目で, 経験豊富な第一線の研究者・技術者の講師陣より, 国内ストック住宅の現況, リフォーム時の音に関わる問題点および技術的課題などについて詳しく解説いただきました。

【テーマと講師】

1. 住宅整備の将来と本講習会の趣旨

講師：井上 勝夫 氏(日本大学)



- 1.1 ストック住宅の現況と将来の方向性
- 1.2 集合住宅における音環境性能向上の重要性

2. リフォームと音の関わり

講師：井上 勝夫 氏(日本大学)

2.1 リフォームの部位と音

- ・壁, 窓, 床, 給排水・共用設備等のリフォームと音

2.2 リフォームに対する音響設計の考え方

- ・壁, 窓, 床, 給排水・共用設備等のリフォームの考え方

2.3 リフォーム時の音に関わる技術的課題

- ・性能向上の可能性, 性能の確認(測定法)方法について

2.4 リフォームによる紛争の発生内容と裁判所判断 ・紛争事例から学ぶ紛争の内容と問題点

3. リフォーム時の音響性能向上技術

講師：中澤 真司 氏(鉄建建設(株))



3.1 壁のリフォームと音

- ・コンクリート躯体壁構造の界壁遮音性能の推定
- ・コンクリート躯体壁構造の界壁遮音性能の向上方法
- ・乾式構造の界壁遮音性能の推定
- ・乾式構造の界壁遮音性能の向上方法
- ・住戸内居室隔壁の遮音性能

3.2 窓のリフォームと音

- ・窓サッシの遮音性能向上の考え方
- ・窓サッシの遮音性能向上方法

3.3 床のリフォームと音

- ・リフォーム時の床衝撃音遮断性能の推定
- ・床衝撃音遮断性能の向上方法
- ・床構造の床衝撃音遮断性能の推定方法

3.4 水廻り諸室のリフォームと音

- ・水廻り諸室の位置の影響
- ・水廻り諸室からの伝搬音の低減方法
- ・機器に接続される管路からの伝搬音の低減方法

4. リフォーム時のクレーム発生要因とその対応
講師：大川 平一郎 氏(株住環境総合研究所)



- 4.1 リフォームによるクレーム発生の現状
- 4.2 クレーム発生の要因
 - ・工事内容について発注者への説明不足
 - ・リフォーム工事発注者(居住者)の音響性能に関わる理解不足
- 4.3 リフォームによって生じた音響的クレーム発生の対応
 - ・リフォームによって生じたクレーム原因の音源特定
 - ・クレームの対象となる音源の測定方法
 - ・リフォームに関わる生活音を対象とした隣接住戸への影響検討事例
- 4.4 リフォームによって音響性能が低下したとされる苦情の妥当性の検討
- 4.5 評価基準

現在、地球環境の保全・維持の観点より建築業界でも「サステナブル化」が推進されています。

そのためには、ストック住宅の有効活用が重要となりますが、現状の建物を取り壊すことなく構造躯体を残し、室内での良好な生活環境を確保するためには様々な問題・課題が残されています。特に音環境の要求性能を満足させるためには、今後新たな建築技術、音響技術の開発が必要不可欠になると思われますが、まずは本講習会で現況をご理解いただき、「リフォームと音」の課題解決へと活かしていただければ幸いです。

今回の技術講習会も、充実した講義を提供したいと考えておりますので、是非ご参加下さい。
どうぞ、宜しくお願い申し上げます。